

#### 4 小下田ふるさとセンターの移転について

小下田多目的集会場が耐震基準を満たしていないことから、旧 J A伊豆の國小下田支店を譲り受け、指定避難所機能を備えたコミュニティーセンターとして、駐車場の拡張と併せ整備いたしました。去る5月21日に内覧会を開催し、地域の皆様に施設をご覧いただいたところです。

今後は、新たな小下田ふるさとセンターとして、地域の皆様に活用して頂きたいと思っております。

#### 5 平和寺環境汚染問題への対応について

去る3月3日、宗教法人平和寺本山等に対し市が提起した廃棄物除去等の請求訴訟の判決が下りました。市の請求が概ね認められ、その後、被告から控訴の申立てがなかったため、判決の確定に至っており、判決に基づく相手側への対応は、現在、顧問弁護士に相談しながら進めているところです。

また、平和寺本山に残る廃棄物混じりの土砂対策につきましても、引き続き県や関係団体等と連携し、事案の最終的な解決に向けて取り組んでまいります。

#### 6 伊豆文学祭の開催について

昨年8月に「東アジア文化都市2023」の開催都市として静岡県が認定され、伊豆地域においては、コア事業として10月14・15日の2日間、アクシスかつらぎで「伊豆文学祭」を開催することとなりました。

「伊豆文学祭」では、美しい伊豆創造センターと伊豆地域15市町の共催で「(仮称)ふるさとと文学2023シンポジウム」を開催し、世界に向けて「文学の郷伊豆」を発信したいと考えております。

また、市におきましても10月から12月まで様々なイベントを予定しており、県と連携しながら「伊豆文学祭」を盛り上げてまいります。

#### 7 伊豆縦貫自動車道天城峠工区の事業化について

本年3月に伊豆縦貫自動車道天城峠道路延長21.6kmのうち月ヶ瀬から茅野までの5.7kmの事業化が決定し、事業費は、約900億円に上る見通しです。

これは、関係者及び関係自治体、静岡県による熱意を持った長年の要望活動の成果であり、伊豆半島の周遊観光の促進はもとより、大規模災害時における道路ネットワークの中核を担う命の道として期待しています。

市といたしましては、今後も早期開通に向けて全面的に協力するとともに、未整備区間の早期事業化と道の駅「伊豆月ヶ瀬」の機能強化を要望してまいります。

#### 8 公共施設再配置計画について

将来に渡る持続可能な公共サービスの提供を目指し、公共施設の適正化を推進する